

比内支援学校

かつの校

進路指導だより

NO.2

2025.10.3

夏休みが明け1ヶ月が経ちました。前期の学習も終了を迎え、今月からは後期実習が始まります。そこで今回は、前期頑張った中学部・高等部の実習の様子と高等部の生徒5名が出場した技能競技大会の様子を通して紹介します。

中学部前期実習の様子

花いっぱい運動

高等部1年生と協力してプランターを完成させました。中学部は、高等部が点検・清掃したプランターに土を入れたり、マリーゴールドの苗を移植したりする作業に取り組みました。土の種類をよく見て配合し、スコップでしっかりかき混ぜました。また、苗の移植では、茎が折れないように2本の指で支えながら丁寧に移植する様子が見られました。



大湯チューリップの球根掘り作業

春に満開の花を咲かせたチューリップ。来年またきれいな花になるよう、球根を掘る作業に取り組みました。体力や根気強さが必要な作業でしたが、球根を傷つけないように気を付けながら、たくさんの球根を掘りました。



委託作業

JA かつの様の御協力を得て、接ぎ木クリップの選別作業を行いました。細かい錆や不具合をよく見て不良品を取り除き、集中して作業に取り組みました。

また、ピオベンツランドリーサービス様より部品をお借りして、アルミはがし作業に取り組みました。部品を分けたり、アルミをはがしたりと、根気が必要な仕事を時間いっぱい行いました。



高等部前期実習の様子

高等部 1 年

6月3日（月）から14日（金）までの2週間、前期校内実習を行いました。校内では、花いっぱい運動のプランター準備や苗植え、大豆・枝豆畑の整備や播種、シール貼りや能書折り、校外では、花輪商店街やNE×CO、小春日での花いっぱい運動（プランター設置や花の定植）をそれぞれ行いました。一人一人が目標に向かって作業に取り組んだり、挨拶や返事、態度面や生活面も意識したりして頑張ることができました。



高等部 2 年

昨年度の実習の成果と課題を踏まえて、現場実習に臨みました。現場実習をとおして、自身の職業適性や、希望する進路について具体的に考えることができるようになってきました。一方、2年生全体として、集中力や円滑なコミュニケーションなどが課題として挙げられます。より働く力を高めることができるよう、今後も取り組んでいきます。



高等部 3 年

3年生の課題である「相手の目を見て話す」ということを目標に5/27（月）～6/14（金）までの3週間、それぞれが希望する会社で現場実習をしました。全員が目標を意識し、最後までやり遂げ、実習先から良い評価をいただくことができました。一人一人が希望する進路先に進めるよう残りの学校生活を送っていききたいと思います。

